

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-514391(P2005-514391A)

【公表日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2005-019

【出願番号】特願2003-554132(P2003-554132)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/30 (2006.01)

A 6 1 K 8/60 (2006.01)

A 6 1 K 8/67 (2006.01)

A 6 1 K 8/72 (2006.01)

A 6 1 K 8/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/00 C

A 6 1 K 7/00 F

A 6 1 K 7/00 H

A 6 1 K 7/00 J

A 6 1 K 7/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月19日(2005.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

連続油相に不連続水相を分散させた油中水(W/O)型エマルションを含む組成物であって、前記W/O型エマルションの連続油相は、

ポリオキシエチレンまたはポリオキシエチレンとポリオキシプロピレンのコポリマー単位がシロキサン骨格上にグラフトされている熊手タイプの構造を有するか、または、ABAブロックコポリマー構造(式中、Aはポリエーテル部分、Bはシロキサン部分を表す)を有する直鎖シリコーンポリエーテル、

その構造中にオキシアルキレン単位を有さない非乳化性 α, ω -ジエン架橋シリコーンエラストマー、および

カルボキシル化アルコールエトキシレート、カルボキシル化アルキルフェノールエトキシレート、エトキシ化アルコール、エトキシ化脂肪酸、エトキシ化脂肪酸エステル、エトキシ化油脂、グリセロールエステル、ポリグリセロール脂肪酸エステル、エトキシ化グリセロールエステル、ソルビタン誘導体、スクロースエステルおよび誘導体、ならびにグルコースエステルおよび誘導体からなる群から選択される非イオン性有機乳化剤を含み、

前記W/O型エマルションは、ケイ素原子を含む不飽和化合物を使用して調製したシリコーンエラストマーを含まない組成物。

【請求項2】

前記W/O型エマルションの不連続水相またはW/O型エマルションの連続油相が、それぞれ水溶性活性成分または油溶性活性成分を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記活性成分が、ビタミンB₁、ビタミンB₂、ビタミンB₆、ビタミンB₁₂、ナイアシン、葉酸、ビオチン、パントテン酸、ビタミンE、トコフェロール、 α -トコフェロール、 β -トコフェロール、 γ -トコフェロール、 Δ -トコフェロール、トコフェルゾラン、酢酸トコフェリル、パルミチン酸トコフェリル、リノール酸トコフェリル、ニコチン酸トコフェリル、コハク酸トコフェリル、およびそれらの混合物からなる群から選択される請求項2に記載の組成物。